

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の理念が地域密着型サービスの意義を踏まえたものになっていない。	事業所の理念に地域密着型サービスの意義を踏まえたものを追加する。	管理者、職員がケア会議内で話し合い、事業所の理念に地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を作成する。	1ヶ月
2	4	運営推進会議が定期的には開催されていない。家族会と運営推進会議が別々に開催されている。	運営推進会議を年に6回開催する。	現在は家族会と運営推進会議が別々に開催されているが、関係者の出席し易い日程に配慮し、年に4回開催の家族会似あわせて開催し、介護の基礎知識説明等を議題に追加して率直な意見交換を行いサービスの向上に活かしていく。	12ヶ月
3	33	重度化した場合は病院に搬送支援している。終末期の看取り計画書は作成されているが、見取りを行った事例はまだない。看取り介護を行う体勢に少し不安がある。	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い意向を伺う。看取り介護に向けて医療連携体制を確立する。	重度化した場合や終末期のあり方について介護計画更新時に本人・家族等から意向を聞くとともに、医療連携体制を確立し、職員の技術向上に向けた研修を強化する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。